

令和6年度 神戸市立長田中学校 学校運営協議会

令和6年11月25日(月)

13:00～ 校長室

◎メンバー構成

名前	役職	名前	役職
菅 共 代	青少年育成協議会 真陽支部	西 山 泰	Sooo Goodながた 代表
伊 藤 ゆかり	青少年育成協議会 真野支部	松 村 唯 史	第11代 長田中学校長
増 田 隆 志	青少年育成協議会 長田南支部	東 郷 章 弘	第16代 長田中学校教頭
深 瀬 研 二	青少年育成協議会 御蔵支部	小 椋 伸 人	令和6年度 教務部長
上 田 良	令和6年度 保護者の会 会長	肥 後 匠	令和6年度 生徒指導担当

◎オブザーバー

中 山 恵 美	社会福祉協議会 子育てコーディネーター	長 井 晴 子	社会福祉協議会 地域活動コーディネーター
嶋 田 欣 生	神戸市教育委員会 地区統括官	高月 良太郎	神戸市教育委員会 児童生徒課係長
辻 幸 志	神戸ユースネット 理事長		

《本日の次第》

司会：教頭 記録：教務部長

1. はじめのあいさつ 校 長 松 村 唯 史
 2. 校内見学および授業参観
 3. 1・2学期の行事について 教 頭 東 郷 章 弘
 4. 学力学習状況調査の結果を受けて等 教 務 小 椋 伸 人
 5. 本校の取り組みについて 校 長 松 村 唯 史
- ~~~~~ここより非公開(個人情報等を含むため)~~~~~
6. 学校生活について 生徒指導 肥 後 匠
 7. 長田の地域を見守る会(仮)について 校 長 松 村 唯 史
 8. オブザーバーより
 9. お礼(おわりのあいさつ) 校 長 松 村 唯 史

●学力学習状況調査(生活習慣や学習環境等に関する質問)の結果を受けて

・ 1年生

- 外国の方と交流を持ちたい生徒が8割いる中で、地域行事等に参加しない生徒が6割いる。
- 学校が楽しいという生徒が6割いる中で、将来の夢や希望のない生徒が約4割近くいる。
- 新聞や本を読まない生徒が多数いる。

《今後の手立て》

- 外国の文化を学ぶためにも探究活動で食文化を調べ、地域の飲食店にインタビューをおこなうなどをして地域と密接にかかわる。
- 道徳や探究の時間に自分調べや進路について調べ、将来の夢や目標につなげていきたい。
- 図書館を利用した授業を取り入れる。
- リーダー育成に力を入れる。

・ 2年生

- 学習面では、各教科で勉強が大切であると分かっている半面、定着度はやや低く、家庭学習の時間も少ない。
- 生活面では、読書などの時間が少なく、スマートフォンの使用時間(4時間以上)が高い。睡眠時間や学習環境に影響を与えていることが予想される。
- 人権意識は高く、いじめがだめであることの理解も深い、それに比べて自分に自信がなく自尊感情が低い傾向がみられる

《今後の手立て》

- 学習面では、家庭学習時間の増加を目標とし、ライズ e ライブラリを用いた家庭学習を推奨し、一人ひとりにあった学習プランを設定し、努力を促す。
- 日々の生活、学年朝集や保護者会などで、スマートフォン利用の長時間化の改善の協力を仰ぎ、睡眠時間や学習時間の確保を促していく。
- 自尊感情を向上させるために、行事や学校生活で成功体験を積み重ね、自ら考え、自ら行動できる力を養う。

・ 3年生

- スマートフォンの利用時間は4時間以上利用している生徒の割合が全国平均と比べて2倍以上いることから、根本的な解決には至っていない。
- 毎日同じぐらいの時間に起きていると回答した生徒が多く、起床時間のリズムは作れている。

《今後の手立て》

- HR や学年集会などの場で、スマートフォンの利用時間について話をしていく。
- 睡眠時間が短い傾向にあることから、保健だよりや学年だよりも活用し、保護者にも現状の周知と改善を呼びかけていく。

●学校評価について

- 学校評価実施に向けて
- ①外部アンケート(生徒・保護者:1月下旬実施)
 - ②自己評価(教職員:1月実施)
 - ③学校関係者評価(学校運営協議会:3月7日(金))

結果について 学校だより特別号(3月中旬発行)にて公表

「長田の地域を見守る会（仮）」NPO 法人の設立（案）

令和6年11月25日

1. 目的

神戸市の中学校では令和8年9月より、現在存続している部活動が平日や休日を含め地域に展開される。今まで放課後に行っていた体育的活動・文化的活動が学校の活動ではなくなり、中学生の放課後や休日の居場所が限定されるようになる。中学生の持つ可能性やエネルギーを最大限に発揮させ、活躍できる居場所を提供し、地域に貢献すること。

2. 活動内容

① 地域交流「カフェ」の運営。 中学生の居場所づくりや悩み相談、地域との交流

【子どもの健全育成を図る活動】

② 中学生によるイベント企画・運営。例：「長田縁日」の夏祭り 「パソコン教室」

地域の方や高齢者・小学生との交流 健全育成パレード

【子どもの健全育成を図る活動】【まちづくりの推進を図る活動】

③ 「吹奏楽クラブ」等を設立。イベントや行事の演奏を通し、地域を活性化するため貢献。

【まちづくりの推進を図る活動】

④ 「KOBEKATU」のクラブの設立

【学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動】

⑤ 防災の推進

防災コンサート

【まちづくりの推進を図る活動】

3. 法人化にする意味

法人として申請をする意味は、今まで学校が担ってきた活動や事業は教職員の奉仕の仕事によって支えられてきた。しかし、これ以上教職員に頼るのではなく、この地域を中心とするこの団体に知識や経験を引き継ぐべきである。社会的に認められた公的な組織にすることによって、一人ひとりが責任を持ち活動できると考えている。そして、多くの関連団体と連携を深めていくには法人化することの意味は大きい。しかし、当団体の活動が営利目的ではなく、地域の方々に参画していただくことが不可欠である点からも特定非営利活動法人格を取得するのが最適であると考えた。

4. 会員について

① 正会員 10 名以上

役員・・・理事 3 人以上 監事 1 人 （どちらも正会員でなくてもよい）

② 賛助会員（仮称）

③ 準会員（仮称）

5. 運営資金

① 会費

② 助成金

③ 寄付金

6. 収支見込

収入 未定

支出 未定

防災「ひまわりコンサート」

～震災と音楽の架け橋～

【日時】

・ 1月11日（土） 13時半開場 14時開演

【場所】

・ 長田中学校体育館

【目的】

- ・ 音楽で震災を語り継ぐ（毎年1月第2週目の土曜日に実施）
- ・ 長田に住む子どもたちの防災意識を高めるきっかけとする
- ・ 音楽で豊かな人生を送る

【内容】 午前中

会場準備&仕込み

13時30分

開場屋台・煙体験開始

14時00分

開演「追悼和太鼓演奏」

14時15分

「我がままお婆ちゃん避難所へ行く」

14時45分

屋台・煙体験再開

15時15分

「吹奏楽団PASSION演奏」

15時40分

「宮城県気仙沼市立階上小中学校有志による歌のプレゼント」

16時00分

終演屋台・煙体験再開

16時30分

片付け開始

17時00分

撤収完了